

学生が児童に防災指導

講義を通して防災知識を身に付けた静岡文化芸術大(浜松市中区)の学生が13日、同区の市立東小を訪れ、6年生約60人を対象に防災講座を行った。

選択科目の防災力向上演習の一環で、児童に対して講座を開くのは初めて。文化政策学部の1、3年生4人が演習を担当する河村洋子准教授のほか、市危機管理課の職員や防災活動に取り組む市民団体のメンバーから防災知識を教わって講師を務めた。

講座はグループワーク形式で実施。地震発生時に危険な箇所を居間のイラストから探すプログラムでは、大学生がヒント

中区・東小で講座

イラスト使い危険箇所探す



進行役の大学生と危険な箇所をイラストから探す児童ら
|| 浜松市中区の市立東小

を出しながら進化した。動けるようになってほしい3年の落合秀真さん(21)「い」と話した。
は「災害時には自主的に (浜松総局・小沢佑太郎)